日本薬学会関西支部奨励賞受賞者

年度	部門	受賞者	所属	演題
2023	1	大澤　昂志	阪大院薬・生物有機化学分野	DNAコード化ライブラリーへの応用を志向したクマリン–オリゴ核酸コンジュゲートの合成
2023	1	姜　法雄	神大院農	Claisen転位環化カスケードを介したイソフラボノイド天然物の収束的分岐合成
2023	3	河合　洋幸	大阪公大院医・脳神経機能形態学研究室	快/不快情報処理における正中縫線核セロトニン神経の役割
2023	4	馬場　廣海	マルホ(株)/研究部モダリティ研究グループ	デジタル技術を駆使した外用製剤の処方設計
2022	1	菊嶌　孝太郎	立命館大薬・精密合成化学研究室	脱炭酸的アリール化によるα,α－ジフルオロカルボニル化合物のメタルフリー合成
2022	3	武村　直紀	阪大院薬・生体応答制御学分野	パイロトーシスを標的とする新たな機序で働く抗炎症薬の開発
2022	4	植山（鳥羽）由希子	阪大院薬・分子生物学分野	幹細胞を用いた新規肝細胞モデルの構築とその創薬応用
2022	4	山本　和宏	神大病院・薬剤部	分子標的型抗がん薬による間質性肺疾患発症の分子機構に基づく予測法の開発　-mTOR阻害薬による間質性肺疾患とSTAT3の関連-
2021	1	中村　光	近畿大薬	カルコンの酸化的転位反応を利用した複素環の合成と全合成への応用
2021	2	木口 裕貴	神戸薬大・生命分析化学研究室	免疫測定法の高感度化に資する高親和力変異抗体探索システム —Clonal Array Profiling (CAP) 法の構築と応用—
2021	2	山﨑　俊栄	神戸薬大・薬品物理化学研究室	脂質ラジカルを生体内検出する放射性プローブの開発　—脳虚血再灌流モデルマウスでの評価—
2021	3	平井　敏郎	阪大微生物病研究所・BIKEN次世代ワクチン協働研究所	表皮内ニッチをめぐる競合が、抗原特異的T細胞保存の選択圧として働く
2021	3	浅岡　希美	京大院医・ システム神経薬理学分野	NOX1/NADPH oxidaseはドパミンD2受容体を介した線条体のシナプス増強を促進することで強迫様行動の誘発に関与する
2021	4	芳賀　優弥	阪大院薬・毒性学分野	非小細胞肺がんにおける可逆的薬剤耐性細胞の解析
2021	4	河野　裕允	神戸薬大・薬剤学研究室	磁性リポソームを利用した標的組織内滞留型磁性化間葉系幹細胞の作製　—骨格筋内滞留性および抗炎症効果の評価—

日本薬学会関西支部奨励賞受賞者

2020	1	浜田　翔平	京都薬大・創薬科学系薬化学分野	ニトロキシル型酸化触媒によるp-メトキシベンジル基の脱保護
2020	2	大竹　裕子	近畿大薬・医療薬学科製剤学研究室	クリスタルエンジニアリングを基盤とした吸入用ナノ結晶製剤の開発と肺線維症治療への応用
2020	3	幸　龍三郎	京都薬大・生化学分野	上皮間葉転換を司るTGF-βシグナルの過剰活性化機構の解明
2020	3	坪田　真帆	近畿大薬・病態薬理研究室	オキサリプラチン誘起末梢神経障害におけるHMGB1の役割とトロンボモジュリン/トロンビン系による抑制的制御
2020	4	内山　博雅	大阪薬大・製剤設計学研究室	膜透過性改善を指向したコアモルファス技術の構築とエマルションへの応用
2020	4	井上　大輔	立命館大薬・分子薬剤学研究室	鼻腔内生理機能を考慮した経鼻吸収予測システムの開発　－In vitro膜透過性評価によるin vivo鼻粘膜透過速度の推定－
2019	1	葉山　登	武庫川女大薬	多機能性ボロン酸触媒による不斉共役付加反応の開発とキラルスイッチ反応への展開
2019	1	松岡　純平	京大院薬・ケモゲノミクス・薬品有機製造学	dictyodendrin類の多様性志向型全合成
2019	2	緒方　文彦	近畿大薬・公衆衛生学研究室	リン酸イオンと層状複水酸化物との相互作用の解明
2019	2	森本　和志	京大院医・分子細胞情報学	プロスタノイド受容体活性化機構の解明
2019	3	肱岡　雅宣	立命館大薬・薬効解析科学研究室	ロイコトリエンB4およびその受容体を標的とした脳内出血治療薬の創薬研究
2019	3	小池　敦資	大阪薬大・病態生化学研究室	マクロファージにおける炎症誘導性細胞死の分子機構の解明
2019	3	間下　雅士	同志社女大薬・薬理学研究室	免疫細胞に発現するα7ニコチン性アセチルコリン受容体のT細胞分化に及ぼす影響の解明
2019	4	池田　義人	神戸薬大・医薬細胞生物学研究室	タウロヒオデオキシコール酸が有する胆汁中リン脂質排出促進作用とその機序 - 胆汁酸肝組織障害に対する治療薬開発を目指したABCB4活性化分子の探索-
2018	1	隅田　有人	理研・生命機能科学研究センター	再利用可能な有機ホウ素化合物ボラセンを用いた選択的有機基転移剤の開発
2018	1	山口　卓男	阪大院薬・生物有機化学分野	薬物標的タンパク質の同定を志向した新規アフィニティーラベル化法の開発
2018	1	安井　基博	京大院薬・薬品分子化学分野	全シス置換シクロプロパン構築法の確立とAvenaolの全合成

日本薬学会関西支部奨励賞受賞者

2018	2	近藤 直哉	大阪薬大・生体分析学研究室	疾患におけるマトリックスメタロプロテアーゼ発現のインビボ定量法構築を目的とした核医学イメージングプローブの開発
2018	3	原　雄大	近畿大薬・細胞生物学研究室	ドパミン神経系賦活化薬の慢性投与は自閉症モデルマウスの行動異常を改善する
2018	3	勢力　薫	阪大・未来戦略機構第二部門	高精細全脳イメージング技術FASTの開発と精神疾患モデルマウスの病態解析
2018	4	三谷　成二	阪大院薬・分子生物学分野	ヒトiPS細胞からzone特異的肝細胞の作製－薬物性肝障害の効率的な予測に向けて－
2018	4	宗　可奈子	京大院薬・統合薬学教育開発センター	しびれ発症におけるTRPA1の関与とそのメカニズム解析
2017	1	池田　朱里	Univ.at Albany	新規3,3,3-trifluoropropenyl化剤の開発 －創薬を指向した医薬品分子のTFPE化とその効果－
2017	2	門田　和紀	大阪薬大・製剤設計学研究室	噴霧乾燥法による糖を基剤とした吸入粉末製剤のための中空粒子設計
2017	3	佐藤　亮介	近畿大薬・分子医療・ゲノム創薬学研究室	RNA結合タンパク質の時間・空間的制御を介したMAPKシグナル調節機構―RNA結合タンパク質の局在制御機構と創薬への応用―
2017	4	田中　晶子	京都薬大	処方の最適化による粉末製剤化医薬品の経鼻吸収性の改善　―製剤添加物による吸収性の精密制御の可能性―
2017	4	志水　陽一	京大病院・放射線部	質量イメージングによる低酸素領域集積性ニトロイミダゾール薬剤の集積機序の解明
2017	4	椿　正寛	近畿大薬・薬物治療学研究室	慢性骨髄性白血病でのBCR-ABL阻害薬耐性にMET/ERK及びMET/JNK経路活性化が関与する
2016	1	高木 晃	阪大院薬	ベンザインの効率的発生法の開発
2016	2	渡邊 裕之	京大院薬	アルツハイマー病脳のβアミロイド、タウの生体イメージングに資する放射性プローブの開発
2016	3	立花 雅史	阪大院薬・薬剤学分野	HMGB1-TLR4シグナルによる骨髄由来免疫抑制細胞の機能制御
2016	3	道永 昌太郎	大阪大谷大薬・薬理学講座	流体衝撃による脳傷害後のマウス脳浮腫に対するエンドセリンETB受容体遮断薬の効果―血管透過性亢進因子VEGF-Aの関与―
2016	4	中川 俊作	京大病院・薬剤部	慢性腎臓病に伴う尿細管障害および間質線維化のバイオマーカーの同定

2016	4	亀井 敬泰	神戸学院大薬・薬物送達システム学研究室	細胞膜透過ペプチドを基盤とするペプチド医薬のNose-to-Brain送達法の開発と認知症治療への応用
2015	1	上田 善弘	京大化研	最終段階位置選択的アシル化に基づく配糖体天然物の全合成
2015	1	山岡 庸介	京大院薬	形式的[2+2]環化反応を用いた多環芳香族炭化水素の合成とその応用
2015	2	長井 紀章	近畿大薬・製剤学研究室	薬物ナノ結晶を用いた新規点眼システムの確立と緑内障治療への応用
2015	3	中本 賀寿夫	神戸学院大薬・臨床薬学研究室	脳内長鎖脂肪酸受容体 GPR40/FFA1 シグナルを介した新規疼痛制御機構
2015	3	永安 一樹	阪大院薬・附属創薬センター	細胞種特異的レンチウイルスベクターを用いたセロトニン神経機能の光遺伝学的解析
2015	3	藤井 正徳	京都薬大・薬理学分野	ヘアレスマウスにおける食餌誘発アトピー性皮膚炎の発症要因の解明
2015	4	佐野 紘平	京大病院・放射線部	腫瘍発現分子のインビボ磁気共鳴／光音響デュアルイメージングを目指した酸化鉄粒子を基盤とする分子プローブの創製
2015	4	町谷 充洋	阪大院薬・分子生物学分野	アデノウイルス由来小分子RNAの機能特性に立脚した遺伝子治療用組み換えウイルスの開発
2014	1	樽井 敦	摂南大薬・薬化学研究室	多置換フルオロ -β-ラクタム類の立体選択的合成と含フッ素β-アミノ酸骨格への変換
2014	1	吉岡 英斗	兵庫医療大薬・医療薬学科	ベンザインとホルムアミドとの[2+2]型反応を基盤とした多成分連結反応
2014	2	尾江 悟	京大院薬・病態機能分析学教室	光音響イメージング法による生体がん組織の時空間的機能分析を可能とするプローブの設計・開発
2014	3	高山 和雄	阪大院薬・分子生物化学分野	ヒト多能性幹細胞由来肝細胞を用いた次世代型創薬の実現を目指した基盤技術創成
2014	3	樋野 展正	阪大院薬・生命情報解析学分野	生理的なタンパク質間相互作用の解析を可能にする細胞内光クロスリンク技術
2014	3	山口 賀章	京大院薬・システムバイオロジー分野	時差消失マウスの開発による概日リズムの頑強性を担う分子神経機構の解明

2014	4	清水 かほり	大阪大谷大薬・生化学講座	マイクロRNAを利用してウイルス遺伝子の発現を抑制可能な新規アデノウイルスベクターの開発と機能評価
2014	4	西田 健太朗	京都薬大・衛生化学分野	Oxaliplatin誘発性味覚障害発症メカニズムの解析 —味覚感受性、味受容体の発現及び味細胞数の統合的解析—